I 田辺市の概要

1. 田辺市の概要

平成17年5月1日、5市町村の合併により誕生した田辺市は、紀伊半島の南西側、和歌山県の南部に位置する近畿最大の行政区域を有するまちです。

みなべ町、印南町、日高川町、有田川町、奈良県野迫川村・十津川村、新宮市、古座川町、上 富田町、白浜町にそれぞれ隣接しており、西よりの海岸部に都市的地域を形成、そこから東向き に森林が大半を占める中山間地域が広がっています。主な水系としては日高川水系・富田川水系・ 日置川水系・熊野川水系の4水系を抱える広大な圏域です。

気候は海岸部の温暖多雨な太平洋型気候から山間地における内陸型の気候まで広範囲にわたっています。

また、田辺市は、和歌山県・奈良県・三重県にまたがる三つの霊場とそこにつながる参詣道、 それらを取り巻く文化的景観で構成するユネスコの世界文化遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の 中心地に位置しています。さらに、地域環境を生かし、高品質な梅を持続的に生産してきた当地 域独特の農業システム『みなべ・田辺の梅システム』が国際連合食糧農業機関の世界農業遺産に 認定されており、田辺市は二つの世界遺産を有するまちでもあります。

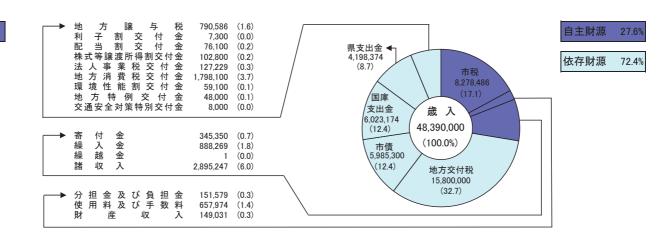
・総面積 1,026.89 km² (東西約46km、南北約47km) ・人 口 66,638 人 内訳 男 31,316 人 女 35,322 人 ・世帯数 34,755 戸



- ※ 総面積は、令和7年1月1日現在の国土地理院の公表値によるものです。
- ※ 人口と世帯数は、令和7年5月31日現在の住民基本台帳登録によるものです。

2. 令和7年度一般会計当初予算

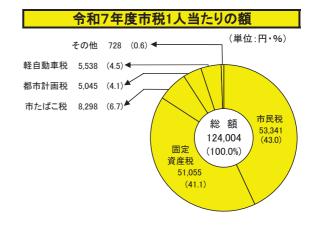
一般会計(単位:千円⋅%)



歳出 別 性 質 別 目 的 848,168 775,840 (1.8) (1.6) 投資的経費 諸支出金 4,506,069 (9.3) 予 備 費 30,000 (0.1) 議会費 (0.5) (8.1) (0.1) 258,087 3,915,768 242,334 (0.5) 普通建設事業費 7,973,251 (16.5) 30.000 総務費 災害復旧費 6,506,727 648,300 (1.3) **** 補助費等 公債費 3,780,290 (7.8) (13.4)災害復旧事業費 4.881.650 648,300 (1.3) (10.1) 目的別 性質別 教育費 4,255,693 歳出 民生費 歳出 人件費 48.390.000 48,390,000 11,758,814 (8.8)7,037,798 8,968,188 (100.0%) (100.0%) (24.3) 消防費 ◀ 4,345,989 公債費 4.881,645 9.272.665 (9.0)土木費 2,788,352 ◀ (10.1)(19.2)→ 衛牛費 3.891.037 (8.0) (5.8)商工費 → 労働費 4,470 (0.0) 912,628 (1.9) ▶ 農林水産業費 3,617,937 (7.5)

| 714/千尺竹川云川了弄 | | | | | | | | | |
|--------------|----|---|------|--------|---|---|---|---|------------|
| _ | | | | | | | | | (単位:千円) |
| 玉 | 民 | 健 | 康 | 保 | 険 | 事 | 1 | 業 | 8,947,629 |
| (| 事 | | 業 | 勘 | b | 定 | |) | 8,922,526 |
| (| 直営 | 診 | 療 | 施 | 設 | 勘 | 定 |) | 25,103 |
| 後 | 期 | 高 | 歯 | Ŷ Ţ | 者 | 医 | | 療 | 2,325,648 |
| 介 | | 護 | Mini | | 保 | 保 | | 険 | 9,786,000 |
| 分 | 譲 | 宅 | 地 | 造 | 成 | 事 | 1 | 業 | 700 |
| 診 | 療 | | 所 | | 事 | | | 業 | 336,860 |
| 駐 | 車 | | 場 | | 事 | | | 業 | 15,821 |
| 木 | 材 | † | 加 | I | | 事 | | 業 | 386,000 |
| 四 | 村 | † | Ш | 財 | + | 産 | | X | 42,312 |
| 計 | | | | | | | | | 21,840,970 |

今和7年度特別会計予管



(人口: 令和 7年 3月31日現在 66,760人)

※グラフ内の割合は四捨五入のため、 合計が合わない場合があります。